

令和3年第2回士別市議会定例会会議録（第1号）

令和3年6月4日（金曜日）

午後 1時30分開会

午後 2時19分散会

本日の会議事件

開会宣告

会議録署名議員の指名

諸般の報告

日程第 1 会期の決定について

日程追加 議員の辞職について

日程第 2 行政報告について

日程第 3 報告第 6号 繰越明許費繰越計算書について

日程第 4 報告第 11号 士別市国民保護計画の変更について

日程第 5 議案第 59号 士別市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

日程第 6 議案第 60号 士別市介護保険総合条例の一部を改正する条例について

日程第 7 議案第 61号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 62号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 63号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 64号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 65号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 66号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 67号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 68号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 69号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 70号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 71号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 72号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 73号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 74号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 75号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 76号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 77号 士別市農業委員会委員の任命について

議案第 78号 士別市農業委員会委員の任命について

- 議案第 79号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 80号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 81号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 82号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 83号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 84号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 85号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 86号 士別市農業委員会委員の任命について
 議案第 87号 士別市農業委員会委員の任命について
 日程第 8 議案第 88号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第3号）
 議案第 89号 令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
 議案第 90号 令和3年度士別市病院事業会計補正予算（第1号）
 日程第 9 諮問第 1号 人権擁護委員候補者の推薦について
 諮問第 2号 人権擁護委員候補者の推薦について

散会宣告

出席議員（17名）

副議長	1番	井上久嗣君	2番	真保誠君
	3番	苔口千笑君	4番	村上緑一君
	5番	喜多武彦君	6番	西川剛君
	7番	十河剛志君	8番	佐藤正君
	9番	谷守君	10番	渡辺英次君
	11番	丹正臣君	12番	国忠崇史君
	13番	大西陽君	14番	谷口隆徳君
	15番	松ヶ平哲幸君	16番	山居忠彰君
議長	17番	遠山昭二君		

出席説明員

市長	牧野勇司君	副市長	相山佳則君
総務部長	中舘佳嗣君	市民自治部長	藪中晃宏君
健康福祉部長	田中寿幸君	経済部長	鴻野弘志君
建設水道部長	千葉靖紀君		

教育委員会会長 中峰寿彰君 教育委員会会長 三上正洋君
生涯学習部

病院事業者 三好信之君 経営管理部長 東川晃宏君
副管

農業委員会会長 飛世薫君 農業委員会会長 林秀忠君
農事

監査委員 吉田博行君 監査委員局長 岡崎忠幸君
務

事務局出席者

議会事務局局長 穴田義文君 議会事務局局長 岡崎浩章君
議会事務局 中井聖子君 議会事務局 駒井靖亮君
総務課主任主事 総務課主任主事

(午後 1時30分開会)

○議長（遠山昭二君） 令和3年第2回定例会が招集されたところ、本日の出席議員は全員であります。

ただいまから開会いたします。

直ちに会議を開きます。

○議長（遠山昭二君） 本定例会の会議録署名議員には、3番 苔口千笑議員、4番 村上緑一議員、5番 喜多武彦議員を指名いたします。

○議長（遠山昭二君） ここで事務局長より諸般の報告をいたします。

○議会事務局長（穴田義文君） 御報告申し上げます。

本日の議事日程及び諸報告については、配信のとおりでありますので、朗読を省略いたします。

以上で報告を終わります。

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

報告第6号 繰越明許費繰越計算書について

報告第7号 出資団体の経営状況報告について（土別市農畜産物加工株式会社）

報告第8号 出資団体の経営状況報告について（株式会社翠月）

報告第9号 出資団体の経営状況報告について（羊と雲の丘観光株式会社）

報告第10号 出資団体の経営状況報告について（まちづくり土別株式会社）

報告第11号 土別市国民保護計画の変更について

議案第59号 土別市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

議案第60号 土別市介護保険総合条例の一部を改正する条例について

議案第61号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第62号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第63号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第64号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第65号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第66号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第67号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第68号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第69号 土別市農業委員会委員の任命について

議案第70号 土別市農業委員会委員の任命について

- 議案第71号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第72号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第73号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第74号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第75号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第76号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第77号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第78号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第79号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第80号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第81号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第82号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第83号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第84号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第85号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第86号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第87号 士別市農業委員会委員の任命について
- 議案第88号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第3号）
- 議案第89号 令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第90号 令和3年度士別市病院事業会計補正予算（第1号）
- 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について

2. 監査委員から送付された報告は次のとおりである。

例月現金出納検査の結果に関する報告 1月、2月、3月分

3. 議長会等の関係については次のとおりである。

(1) 全国市議会議長会第97回定期総会

イ. 開催日 令和3年5月24日

ロ. 会議概要 東京都で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、書面により開催した。部会提出議案27件及び会長提出議案5件を審議し、役員改選を行った。

4. 本会議に出席する者は次のとおりである。

市	長	牧野勇司	副	市	長	相山佳則
総	務	部	長	中	館	佳
				市	民	自
				治	部	長
健	康	福	祉	部	長	藪
						中
						晃
						宏
				経	済	部
				長		鴻
						野
						弘
						志

建設水道部長	千葉靖紀	市民自治部長 朝日支所長	佐藤義弘
企画課長	大橋雅民	総務課長 (併)選挙管理 委員会事務局長	半澤浩章
財政課長	丸徹也	自治環境課長 兼バイオマス資 源堆肥化施設長	青木伸裕
市民課長	佐藤祐希	税務課長	水留啓諭
環境センター 所長	今井博明	朝日支所 地域住民課長 (併)地域教育 課長	庄司伸一
朝日支所 経済建設課長	岡田詔彦	上士別出張所長 兼上士別構造 改善センター長	吉川千緒
多寄出張所長 兼多寄研修 センター所長	阿部也寸志	温根別出張所長 兼温根別生活 改善センター 所長 兼温根別 多目的研修集 会施設所長	四ツ辻秀和
福祉課長	藪中洋行	こども・子育て 応援課長	瀧上聡典
保育推進課長	東川由美	介護保険課長	青木秀敏
地域包括ケア 推進課長 兼保健福祉 センター所長 兼成人病検診 センター所長	増田晶彦	いきいき健康 センター館長	島田英貴
農業振興課長	藤田昌也	畜産林務課長	徳竹貴之
商工労働 観光課長	阿部淳	国営農地再編 推進課長	喜多伸光
都市整備課長	佐々木誠	都市整備課 土木管理監	村田雄大
都市整備課 建築管理監	峯垣智剛	都市整備課 上下水道管理監	山下正明
都市マネジメント 課長	土田実	施設維持 センター所長	輿水賢治
会計管理局長	坂本洋紅	総務課主幹	阿部弘

教育委員会 教育委員会	中 峰 寿 彰	生涯学習部 教育委員会	三 上 正 洋
学校教育課 教育委員会	須 藤 友 章	高等学 教育委員会	河 口 光 輝
学校給食 教育委員会	古 川 優	社会教育課 教育委員会	武 山 鉄 也
中央公民館 教育委員会	千 葉 真奈美	図書館 教育委員会	岡 田 英 俊
博物館 教育委員会	大 留 義 幸	生涯学習情報 教育委員会	坂 本 英 樹
学校教育部 教育委員会	友 田 正 樹	社会教育課 教育委員会	佐 藤 和佳子
合宿の里 教育委員会	上 川 学	地域教育課 教育委員会	黒 沼 淳 一
病院事務 教育委員会	三 好 信 之	市立病院 教育委員会	東 川 晃 宏
市立病院 教育委員会	池 田 亨	市立病院 教育委員会	川 原 広 幸
農業委員会 教育委員会	飛 世 薫	農業委員会 教育委員会	保 科 隆 志
農業事務局 教育委員会	林 秀 忠	監査委員 教育委員会	吉 田 博 幸
監査委員 教育委員会	岡 崎 忠 幸	選挙管理委員 教育委員会	神 田 英 一

5. 本会議の事務に従事する者は次のとおりである。

議会事務局 議会事務局	穴 田 義 文	議事課 議会事務局	岡 崎 浩 章
議会事務局 議会事務局	中 井 聖 子	議事課 議会事務局	駒 井 靖 亮

以上報告する

令和3年6月4日

○議長（遠山昭二君） それでは、これより議事に入ります。

日程第1、会期の決定についてを議題にいたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日より6月18日までの15日間と決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日より6月18日までの15日間と決定いたしました。

○議長（遠山昭二君） 次に、松ヶ平哲幸議員から、一身上の都合により、本日付をもって議員を辞職したい旨の願いが提出されました。

お諮りいたします。議員の辞職についてを日程に追加し、議題にいたしたいと思えます。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、これを直ちに日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

地方自治法第117条の規定により、松ヶ平哲幸議員の退席を求めます。

（松ヶ平哲幸君退席）

○議長（遠山昭二君） それでは、議員の辞職を議題に供します。

お諮りいたします。松ヶ平哲幸議員の議員辞職を地方自治法第126条の規定により許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、松ヶ平哲幸議員の議員辞職を許可することに決定いたしました。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第2、行政報告についてを議題に供します。

行政報告を求めます。牧野市長。

○市長（牧野勇司君）（登壇） 令和3年第2回士別市議会定例会に当たり、諸般の行政報告をいたします。

全国的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症については、いまだ収束が見通せない状況の中、国は5月16日から5月31日までの期間で発出していた北海道への緊急事態宣言を6月20日まで延長するなど、予断を許さない状況が続いています。

本市では、緊急事態宣言に基づく北海道からの要請を踏まえ、学校や児童福祉施設などを除くほぼ全ての公共施設の宣言期間中の原則休止を継続することとし、市民の皆様にも不要不急

の外出自粛をお願いしているところです。

しかしながら、外出自粛の期間が長期化することによる市民の皆様の健康への影響も懸念されることから、6月からは屋外の施設を市民限定で開放することとし、感染防止対策に十分に留意いただきながら、心身の健康の維持、増進を図っていただきたいと思います。

国がコロナ収束に向けての切り札として推進しているワクチン接種については、本市では、4月28日から医療従事者に、30日からは高齢者施設の入所者や従事者などを中心に開始したところです。

医療従事者の接種状況は、歯科診療所、調剤、消防を含め、接種を希望されている方の1回目の接種を終えており、6月5日には2回目の接種が完了する予定です。高齢者施設の入所者及び従事者では、対象者の約8割が1回目の接種を終え、6月中には2回目の接種を完了する予定です。高齢者への集団接種は5月17日から開始し、6月2日時点の接種率は、1回目が約21%、2回目が約3%となっています。

6月からは市内開業医による個別接種が開始されるとともに、ワクチンの入荷量も大幅に増加するとの国からの情報を踏まえ、5月28日には65歳以上の市民全員に接種券を発送したところです。今後は高齢者に対する接種を7月末までに完了することを目指し、休日を含め市立病院の医師はもとより、開業医の先生方や広域での御協力もいただきながら円滑なワクチン接種に努めてまいります。

また、5月11日に北海道市長会副会長として、鈴木北海道知事とウェブ会議で感染症の現状について意見交換を行い、情報共有などについて提言を行ったところです。さらに昨年、知事から名寄市との地域医療連携推進法人の認定を受け、今後における地域医療確保に向けた申入れも行ったところです。

次に、国の地方創生臨時交付金を活用した本市の対策については、高齢者施設や障害者施設などで、マスクや消毒液等の消耗品の購入、PCR検査等に要した費用の助成手続を行っているほか、幼稚園、保育所、児童館、小・中学校等の職員を対象としたPCR検査についても4月から定期的実施し、感染防止対策に努めています。

本年第2回臨時会で可決された国の子育て世帯生活支援特別給付金の独り親世帯分は、児童扶養手当受給者への支給を4月28日に完了し、手当を受給されていない方で、感染症の影響で家計が急変した方などへの給付は随時申請を受け付け、速やかな支給に努めています。

飲食店スタンプラリー事業については、対象加盟店で1,000円以上の飲食をすると、1万円分のクーポン券に交換ができるラリー券を486枚販売したのに対してクーポン券の交換は365セットとなり、換金実績は359万3,000円でした。

泊まって応援クーポン事業については、1泊の宿泊につき市内観光施設や飲食店で使えるクーポン6,000枚の配布に対して5,540枚の使用実績となりました。

コロナ感染対策応援金事業については、108件の申請中24件が上限である30万円の支給となり、予算額3,633万円に対して支給実績額は1,642万9,000円となったところです。

地域活性化プレミアム付商品券事業については、第1回目の販売実績9,512セットを上回る1万2,643セットを販売し、本事業における経済効果額は2億8,657万6,000円となりました。

こうした事業を総合的に展開することで、コロナ禍の影響を受けている市内経済の活性化に大きな効果があったものと存じます。

また、第1回定例会において可決されたコロナ感染対策事業については、順次作業を進めております。

なお、事業継続応援金については、4月12日に受付を開始し、6月2日現在101件の申請を受理、随時審査の上、迅速な支給に努めているところです。

次に、農作物の状況についてです。

本年は、例年になく積雪量が多かったものの、雪解けは順調に進み、耕起・播種・移植などの農作業は、全般的におおむね順調に推移してきました。

現在の主要作物について申し上げますと、水稻は5月上旬の低温などにより苗はやや短くなったものの、移植は滞りなく終了したところです。

畑作物では、秋まき小麦は雪腐れ病もなく、平年並みに生育し、春まき小麦、タマネギ、パレイショについては、播種作業は滞りなく終了しましたが、豆類については、降雨などから圃場の準備作業が進まず、播種作業の遅れが心配されるところです。てん菜については、作付予定面積約655ヘクタール、直播率は80%以上が見込まれ、6月中には実測による面積が確定する予定です。

向こう3か月の予報においては、気温、降水量ともに平年並みと予想されていますが、気象状況に合わせた栽培・品質管理に十分留意し、農作業に係る安全対策など、関係機関と連携を密にし、万全を期してまいります。

次に、まちなか交流プラザについてです。

5月1日、かねてより準備を進めてきたまちなか交流プラザ羊のまち 侍・しべつが道の駅の認定を受けオープンし、北海道経済産業局安藤局長、旭川開発建設部武井部長とともに多くの市民が見守る中、テープカットを執り行いました。

本施設では、アンテナショップを開設し、ジנגイスカンなど羊の加工品のほか、市内事業者が製造しているパンやお菓子、亜麻仁油などのオメガオイル、ビートオリゴなどの特産品に加え、土別産の米を使った日本酒や甘酒などの6次化産品を扱っています。

また、レストランでは、地域ブランドの土別サフォークラムを使用したメニューを味わうことができます。本市のみならず近隣3町を含めた土別地域の情報発信施設として、今後多くの皆様に愛され、利用されることを心から願う次第です。

次に、土別サムライブレイズについてです。

今年度から北海道ベースボールリーグに参入した地元新球団、土別サムライブレイズの開幕戦が5月1日、ふどう野球場で行われ、試合前のセレモニーで私も始球式を務めさせていただきました。

福祉施設や農家などで就業しながら練習を重ねて臨んだ石狩との公式戦第1戦は、惜しくも敗れてしまいましたが、3日の富良野との第2戦では、9対5で見事に初勝利を飾りました。

仕事と野球の二刀流での活動は、市民の皆さんや子供たちに大きな夢を与えてくれるものであり、今後とも活躍を期待するとともに、こうした地域力を生かした取組がさらに広がっていくことを期待します。

次に、サフォーク振興についてです。

昨年、本市のサフォーク羊の飼養に参入した士別三協が、本社の三協精器工業株式会社がある大阪府において、札幌の店舗に続き、士別三協ファーム直営士別バーベキューはなれを6月3日にプレオープンしました。このレストランにおいても市内飼養者が飼育した士別サフォークラムが提供されており、今後の展開に期待を寄せているところです。

また、プレオープンには、報道機関をはじめ多くの関係者が招待されており、私も御案内をいただきましたが、緊急事態宣言中などの理由により出席ができませんでした。

このプレオープンでは、招待された方への手土産として、JA北ひびきが販売する3種類のスープなど、数多くの本市特産品も活用いただいているほか、店内では本市の観光ポスターやパンフレットにより、羊のまち士別をPRしていただいています。

今後、グランドオープンを迎えますが、レストランの御繁栄を心から祈念いたします。

次に、地域おこし協力隊についてです。

本年4月30日で任期を迎え、多寄地区で農業研修を受けていた協力隊員については、同地区において株式会社サポートたよろーに雇用就農し、今後も本市に定住し、将来独立就農を目指すこととなりました。

また、本年は、新たに耕種農家に2名、綿羊飼養に3名、観光関連に2名が加わり、過去最高となる合計12名の協力隊員が日々元気に活動しているところです。

次に、市立病院の経営状況についてです。

令和2年度においても、昨年同様、新経営改革プランに沿って病院経営を行ってきたところです。

患者数は、入院では一般、療養病棟合わせて前年度比4.7%の増となり、9年ぶりに4万3,000人を上回りましたが、外来は新型コロナの影響等から3.8%減の9万6,200人とどまり、初めて10万人を下回りました。

医業収益は、入院は前年度に対し4,300万円の増、外来は5,100万円の減となりましたが、診療材料費や薬品費の減少に努めたほか、新型コロナ受入協力機関としての病床確保補助金もあり、純利益が見込まれることから、新経営改革プランで予定していた8億4,000万円の一般会計繰入金を7,570万円減額しました。その結果、年度末資金残は対前年5,100万円程度増額となり、その累計額は4億7,300万円となる見込みです。

今後も新型コロナによる影響も懸念されますが、引き続き名寄市立総合病院と連携し、地域医療連携推進法人による薬剤や診療材料の共同購入による経費節減など、財政基盤をより強化

なものにするるとともに、地域包括ケアシステムの中心的役割を担うよう、病院運営を行ってまいります。

次に、行政組織の機構改革についてです。

人材育成と組織力強化を図り、市民サービスの質をより一層向上させるための機構改革を4月に行いました。

地域の融合と組織のスリム化をさらに進めるため、朝日支所を市民自治部に統合するとともに、人口減少社会に対応した土地政策を再構築するため、土地利用に関する業務を一元化した都市マネジメント課を建設水道部に設置、施設管理課を廃止して改編しました。

また、次長職については段階的に廃止し、意思決定の迅速化と柔軟な人材活用を図ることで、今後も公務能率向上の取組を進め、市民サービスの質の確保につなげてまいります。

次に、公共工事の執行状況についてです。

本年度における建設工事等の発注については、3月に発注済みのゼロ市債事業を含め、112件、約10億9,368万円を予定したところです。

この5月末日までに、新庁舎外構工事、北川地区1号通り改良工事、市民文化センター屋上防水改修工事など、予定件数の約19.6%、22件の発注を終えたところであり、発注総額は約2億7,165万円となりました。なお、平均落札率は94.85%となっています。

6月には、天塩川清流苑屋上防水改修工事、小学校暖房機改修工事、中学校暖房機改修工事などの発注を予定しており、今後においても、市内の経済情勢を考慮し、適切な発注に努めてまいります。

最後に、私の市長としての出处進退についてです。

私は、これまでの3期12年間、マニフェストや目標を掲げながら、その実現を目指すとともに、市民の安全・安心な暮らしのために全力で邁進してきました。

マニフェストについては、一部継続協議となっている事業があるものの、おおむね達成しているところです。

また、出处進退に関わって最大の懸案事項であった病院経営が軌道に乗ったこと、日本甜菜製糖株式会社など立地企業との連携が十分に構築されたこと、マニフェストにも掲げた官民連携による一大プロジェクトであった、まちなか交流プラザが5月1日オープン予定であること、さらには財政健全化実行計画を策定し、令和3年度予算に反映させスタートすることができたところであり、これらのことを踏まえ、4月14日の記者会見で今期限りをもって退任することを発表したところです。

退任までの4か月間は、これまでと同様にしっかりと任務を果たし、新市長に引き継いでいく所存です。

以上、行政報告といたします。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 以上で、行政報告を終わります。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第3、報告第6号 繰越明許費繰越計算書についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。相山副市長。

○副市長（相山佳則君）（登壇） ただいま議題となりました報告第6号 繰越明許費繰越計算書について御説明申し上げます。

令和2年度予算を令和3年度に繰り越して執行するのは、光ファイバー整備事業をはじめとする一般会計12事業及び農業集落排水事業特別会計1事業です。

いずれも、実施時期及び国の予算との関連から2年度予算における繰越明許費の措置について、それぞれ議決をいただいているところです。

本年度に執行できる額及び財源内訳は繰越計算書のとおりであり、地方自治法施行令第146条第2項の規定により御報告いたします。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御発言がなければ、以上で報告を終わることに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、報告第6号は報告を終わることにいたします。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第4、報告第11号 士別市国民保護計画の変更についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長（牧野勇司君）（登壇） ただいま議題となりました報告第11号 士別市国民保護計画の変更の報告について、その内容を御説明申し上げます。

このたびの変更につきましては、国民の保護に関する基本指針の見直しにより北海道国民保護計画が修正となったことから、令和2年8月、北海道から各市町村に対し、国民保護計画の修正の要請がありました。

このため、情報伝達体制の整備などの変更について、士別市国民保護協議会にお諮りをし、変更案を策定いたしました。

その後、北海道に協議の上、5月19日に知事から了承されたところであり、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第35条第8項の規定により、御報告いたします。

（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御発言がなければ、以上で報告を終わることに御異議ございませんか。
（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。
よって、報告第11号は報告を終わることにいたします。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第5、議案第59号 士別市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。藪中市民自治部長。

○市民自治部長（藪中晃宏君）（登壇） ただいま議題となりました議案第59号 士別市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、その概要を御説明申し上げます。

本改正は、地方税法等の改正における個人所得課税の見直しに伴い、給与所得控除や公的年金控除から基礎控除へ10万円の振替を行うことにより、国保税の低所得世帯の軽減判定に不利益が生じないよう所要の改正を行うものです。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国保税の減免期間の延長に伴う所要の改正を行うほか、課税額の定義の変更に伴う条項の整理を行うものです。

なお、この条例改正に伴う国保税減免の財源については、特別調整交付金で補填されるものです。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。
御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） それでは、これより採決に入ります。
本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。
（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。
よって、議案第59号は原案のとおり可決されました。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第6、議案第60号 士別市介護保険総合条例の一部を改正する条例についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。田中健康福祉部長。

○健康福祉部長（田中寿幸君）（登壇） ただいま議題となりました議案第60号 士別市介護保険総合条例の一部を改正する条例について、その概要を御説明申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免措置を令和3年度も継続することから、本条例において所要の改正を行うものです。

また、除雪サービスの収入基準については、世帯の前年分の収入額に応じて、生活保護基準を基に5段階に設定しているところですが、昨年10月に生活保護基準が引き上げられたことに伴い、今年度の除雪サービスの収入基準額を変更するため、所要の改正を行うものです。

この改正により、対象範囲が拡大されることとなりますが、現行予算の範囲内において対応できるものと見込んでいるところです。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） それでは、これより採決に入ります。

本件については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第60号は原案のとおり可決されました。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第7、議案第61号 士別市農業委員会委員の任命についてから議案第87号 士別市農業委員会委員の任命についてまでの27案件を一括議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長（牧野勇司君）（登壇） ただいま議題となりました議案第61号から第87号 士別市農業委員会委員の任命について、一括して御説明申し上げます。

本年、7月19日をもって任期満了となる農業委員について、新たな農業委員の候補として、農業者や農業関係団体等から推薦または応募のあった、梅津宣保氏ほか26名を任命いたしたく、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求める次第です。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案に同意することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第61号から議案第87号までの27案件は原案同意と決定いたしました。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第8、議案第88号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第3号）、議案第89号 令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）及び議案

第90号 令和3年度士別市病院事業会計補正予算（第1号）、以上3案件を一括議題に供します。

提案者の説明を求めます。相山副市長。

○副市長（相山佳則君）（登壇） ただいま議題となりました議案第88号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第3号）、議案第89号 令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）及び議案第90号 令和3年度士別市病院事業会計補正予算（第1号）について、関連がありますので、一括してその概要を御説明申し上げます。

本補正は、新型コロナウイルス感染症対策に関連する事業のほか、雪害による公共施設の修繕費など当面の措置を要するものについて所要の補正を行うもので、以下、その主な内容について御説明いたします。

まず、一般会計についてです。

総務費では、財産管理事業費において、この冬の雪害によって破損した旧中士別小学校敷地内自転車置場撤去工事のほか3件の普通財産の修繕料148万5,000円を計上しました。

ひとり親世帯以外生活支援特別給付金給付事業費では、第2回臨時会で予算計上したひとり親世帯を対象とする特別給付金と同様に、ひとり親世帯以外の子育て世帯を対象として、児童1人当たり5万円の特別給付金を給付するため、1,151万5,000円を計上しました。

市内飲食店消毒器支給事業費では、市内企業からの寄附金を活用し、食品衛生協会との連携を図る中で、感染症対策の一層の強化を図るため、飲食店への配付用アルコールディスペンサー等の購入経費50万円を計上しました。

校外学習感染防止対策事業費では、スキー授業や宿泊研修等で使用するバス車内での感染防止対策として行う乗車人数の制限による増便運行などのかかり増し経費425万3,000円を計上しました。

戸籍住民一般行政経費では、戸籍事務へのマイナンバー制度導入に向けて、法務省の戸籍副本データ管理システムへ本市の情報を全件送信するための業務委託料29万7,000円を計上しました。

次に、民生費です。

重度心身障がい者医療費支給事務費では、職員の出産育児休業に伴う産休代替会計年度任用職員1名の人件費145万1,000円を計上しました。

国民健康保険事業特別会計繰出金では、特別会計の補正予算計上に伴い、56万8,000円を計上しました。

地域保育所管理運営委託事業費では、雪害により破損した上士別保育所の外壁修繕料9万9,000円を計上しました。

すくすく子育て支援事業費では、サフォークスタンプ協同組合からの寄附金を活用し、市内認可外保育所2施設及び私立幼稚園3施設に対する教材等購入助成金50万円を計上しました。

次に、衛生費です。

火葬場管理事業費では、雪害により破損した天塩川清流苑のヒートポンプエアコン室外機等の修繕料84万7,000円を計上しました。

次に、農林水産業費です。

農畜産物処理加工施設管理事業費では、雪害により破損した共同貯蔵施設の排気フード及び外壁の補修工事費207万9,000円を計上しました。

経営体育成交付金事業費では、北海道から予算配分の通知があったことから、株式会社後藤農園ほか3事業者が実施する自動操舵システム付きトラクター等の新規導入に対する補助金として2,231万5,000円を計上しました。

豊かな森づくり推進事業費では、平成23年度から令和2年度まで実施してきた北海道による未来につなぐ森づくり推進事業の後継事業として新たに創設された豊かな森づくり推進事業を活用し、森林所有者が計画的に実施する植林に対する補助金として860万円を計上しました。

次に、教育費です。

情報通信教育推進事業費では、運用を開始したGIGAスクール端末のうち、郊外部の小・中学校で使用するLTEモデルにおいて、契約プランの上限を超える利用状況となることが判明したことから、これを回避し、最適な通信容量を確保するため、45万6,000円を計上しました。

上士別公民館管理運営事業費では、雪害により破損した兼内分館の屋根補修工事費627万2,000円を計上しました。

日向スキー場維持管理事業費では、スキー場圧雪車の定期点検の結果、経年劣化によるエンジン部分の故障ほか、複数箇所での修繕が必要であることが判明し、修繕に当たり現行予算に不足が生じることから、195万8,000円を追加計上しました。

なお、これらに要する財源については、国・道支出金などの特定財源、雪害による修繕費等については、全国市有物件災害共済会からの保険金を充当するほか、財政調整基金の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

次に、国民健康保険事業特別会計についてです。

国保連合会負担金では、国保連合会負担金の確定に伴い56万8,000円を追加計上しました。

その一方で、事業費納付金の確定に伴い、一般被保険者医療給付事業費で180万5,000円、一般被保険者後期高齢者支援金事業費で133万2,000円、介護納付金事業費で28万2,000円をそれぞれ減額するもので、これに対応する歳入については、確定した令和2年分の所得の反映により国保税を減額するとともに、特別調整交付金の特定財源のほか一般会計繰入金及び国保支払準備基金繰入金をもって収支の均衡を図った次第です。

次に、病院事業会計についてです。

収益的支出において、新型コロナウイルスワクチン接種に関する医師、看護師、その他職員への特殊勤務及び時間外勤務手当支給分の職員給与費1,332万2,000円を追加計上しました。

なお、これらに要する財源については、新型コロナウイルス感染症の予防接種に関する業務

委託契約及びワクチン接種に関する集合契約に基づく医業外収益をもって対応するものです。

以上、今回の補正の概要について御説明申し上げます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第88号から議案第90号までの3案件は原案のとおり可決されました。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第9、諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について及び諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について、以上2案件を一括議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長（牧野勇司君）（登壇） ただいま議題となりました諮問第1号及び諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について御説明申し上げます。

令和3年9月30日をもって任期満了となる田中敏宏委員の後任として山下元喜氏を新任の候補者として、中山義隆委員を再度人権擁護委員候補者として推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求める次第です。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、推薦に同意することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、諮問第1号及び諮問第2号は推薦同意と決定いたしました。

○議長（遠山昭二君） 以上で、本日の日程は終了いたしました。

お諮りいたします。議事の都合により、明5日から14日までの10日間は休会といたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、明5日から14日までの10日間は休会と決定いたしました。
なお、15日は午前10時から会議を開きますので、御参集願います。
本日は、これをもって散会いたします。
御苦労さまでした。

(午後 2時19分散会)